

## 第2回 川間台自治会・自主防災会役員会議録

日時：令和6年6月2日（日曜日）

出席者：矢野会長、吉田、間宮、福田（総務）、田中、相馬、栗原（文化）、馬場、水野、安保（防犯）、興津、佐藤（環境衛生）、尾内、田口（福祉厚生）、松野、須田（自主防災）

検討事項1	年間活動スケジュールについて（添付資料1）
検討事項2	自主防災会防災委員について（添付資料2）
検討事項3	各チーム役員代表者の決定について
検討事項4	生ゴミの堆肥化・試行者募集について（添付資料3）
連絡事項	

各検討事項について、次のとおり決定した。

### <決定事項ならびに主な意見>（◎は決定事項）

**検討事項1** 年間活動スケジュールについて（資料1参照）

総会で提案された以下の今年度活動予定にかかる保留事項について、以下のとおり決定した。

①防犯チーム：防犯・不法投棄防止パトロールについて

◎このパトロールは、年4回実施する。

◎パトロール参加者は、役員全員とし、各班長、会員全体にも呼び掛ける。

◎実施時期は、7月、9月、12月、3月の役員会終了後とする。

◎第1回は、7月7日(日)15時～役員会、17時～パトロール

②福祉厚生チーム：敬老の日粗品配付について、新年会について

◎両方とも例年どおり実施する。

③文化チーム：秋祭りについて、川間地区体育祭について

◎秋祭りは実施する。（多数決により実施賛成者圧倒的多数）川間地区体育祭については、今月、各自治会の体育委員が集まり、協議する予定になっているので、それに合わせることにする。

（主な意見）

- ・会員相互の貴重なふれあいの場であり、自治会全体で一体になれる大切なイベントでもあることから、継続して実施したい。
- ・祭りも新年会も日本の伝統として根付いている行事なので実施したい。
- ・財源確保のため、飲食を伴う新年会と秋祭りは交互に隔年実施、または

いずれか廃止した方がよい。

- ・参加者が例年同じ会員に限られている。防災等他の予算に回した方が有効活用できる。
- ・中止して、その財源を班コミュニケーション会への補助金として増額する。(コミュニケーション会への増額は、参加できない世帯への不公平の拡大になるので、反対との意見あり。)

**検討事項2** 自主防災会防災委員について (資料2参照)

◎防災委員は資料2のとおり

◎防災委員は、災害発生時、直ちに本部(トンボ公園)に集合し、自治会全体を対象に活動する。班内の安全確認等を行う係は、今後、自治会/自主防災会主催の班コミュニケーションを早期に開催し、その場で自主防災会と協議しながら決定してもらうこととする。

◎新体制が決定するまでの非常時対応は、昨年度の体制で行う。

**検討事項3** 各チーム役員代表者の決定について

◎次のとおり決定した。

総務：吉田      文化：田中      防犯：水野      環境衛生：興津  
福祉：尾内      防災：矢野、松野、須田

**検討事項4** 生ゴミの堆肥化・試行者募集について (資料3参照)

◎まずは、各家庭で衣料収納袋を用いての堆肥化に挑戦希望する世帯数を把握する。

(主な意見)

- ・自治会で準備する収納袋より希望者が多い場合に抽選となれば、希望が叶わない人も出て、自治会予算の使い方に不公平が生じる。この点に留意すべきである。

<連絡事項>

矢野会長より (資料4参照)

○5月25日実施の美化活動におけるU字溝清掃の際、グレーチングが連結されているため、持ち上げられず清掃不可能な箇所が散見された。ついては、資料4(赤部分)以外にも見つけた場合には連絡して欲しい。市にまとめて対応を申請したい。